



第2回 国際アートセミナー
レクリエーションフェスティバル

令和5年10月8日(日)に第29回
広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルが広島公園ほか、全12会場で盛大に開催されました。天気はあいにくの雲り空でしたが、総参加者は35人、767人で活気のあるイベントになりました。

広域公園補助競技場で開催された各種ユースーパーツのうち、バッコー・スパイダーターゲットゲーム・ターゲットマット・バランス迷路・アクティブチャイルドプログラムをスピーディ推進委員で運営を行いました。【ターゲットマット】
ゲームとしてはドッヂビーやいろいろなボールを使って的入れゲームを行つもので、4回投げて合計何点取れるか競います。(マット)に当たつたら1点)

クリエーション運動会に参加される皆さんに名競技の誘導案内や協議に関する注意事項をスポーツ推進委員会が行いました。



■レクリエーション運動全

今日は新型コロナ1類移行後の初の開催で、参加された皆さんが笑顔で、楽しまれていたことが印象的でした。来年も楽しいイベントになりますよう、スポーツ推進委員も一丸となって協力していきたいと考えています。



競技はメインスター
ト・ゴーレー、エ

競技はメインスタジアムをスタート・ゴールどし、チェックポイントでのゲームや途中の課題をクリアしながらゴールを目指し、課題・ゲーム・所要時間の合計点で順位を決めます。

競技はメインスタジアムをスタート・ゴールどし、チェックポイントでのゲームや途中の課題をクリアしながらゴールを目指し、課題ゲーム・所要時間の合計点で順位を決めます。

午前の部が54チームの部が30チーム 105名という多数の参加者がありました。

私たちスポーツ推進委員はゲームの運営はもちろんですが、コースを外れてしまうチームが無いよう、各チームのチェックポイント通過確認をしっかりと行いました。

私たちスポーツ推進委員は大会の運営・サポートを行いました。
8区対抗のスポーツ文教競技大会、レクリエーション運動会では代表選手が奮闘、熱戦を繰り広げ、安佐南区は総合第4位でした。
さらにスポーツ文教競技大会のソーラーレースでは原学区レクリエーション運動会の女子リレーでは安西学区が第1位でした。
その他多くの種目がありましたが、その中からいくつか紹介します。

■ニュースボーット体験

広域公園補助競技場で開催された各種ユーススポーツのうち、バッゴー・スペイダーターゲットゲーム・ターゲットマット・バランス迷路・アクティブチャイルドプログラムをスポーツ推進委員で運営を行いました。

【ターゲットマット】
ゲームとしてはドッヂビーやいろいろなボールを使って的入れゲームを行うものです。4回投げて合計何点取れるかを競います。(マット)当たつたら1点)

ご家族連れや競技大会終了後の方々が大勢参加され、昨年より多い練習を行なうものです。

クリエーション運動会に参加される皆さんに名競技の誘導案内や協議に関する注意事項をスポーツ推進委員会が行いました。

今日は新型コロナ1類移行後の初の開催で、参加された皆さんが笑顔で、楽しまれていたことが印象的でした。来年も楽しいイベントになりますよう、スポーツ推進委員も一丸となって協力していきたいと考えています。

(1) 第76号

第15回 あさみみなみつ子
ドッヂビー大会

ドッヂビー大会 過去 10 回参加者数、優勝チーム一覧

大会	参加チーム数	参加者数	役員数	優勝チーム
第1回	24チーム	312人	70人	やまとどっちびー俱楽部
第2回	17チーム	230人	70人	こころA
第3回	21チーム	300人	80人	伴賣スピリッツ
第4回	20チーム	308人	90人	伴ブラックファイターズ
第5回	23チーム	358人	82人	伴ブラックファイターズ
第6回	24チーム	359人	79人	おおまち
第7回	19チーム	313人	80人	春日野ストライカーズ
第8回	22チーム	344人	80人	春日野ストライカーズ
第9回	25チーム	379人	80人	春日野バスターーズ
第10回	23チーム	363人	80人	山本レンジャーズ

活動に取り組んできました。【ドッチゲーム】を通して仲間づくりや子どもの健全な育成に寄与することを目的としています。

ドッヂビーの審判研修会を行いました。試合開始前の選手整列から後半戦が始終して成績発表するまでの全体が流れと主審、副審、線書等の役割及びルールを学びました。

審判の経験がない新しいメンバーが多く、特に試合形式での演技研修には積極的に挑戦しました。早い動きの中で際どい判定をするケースもありますが、自信を持って行うことが重要だと学びました。

令和6年3月の大会前に、各学区でドッヂビー大会が予定されており、積極的に審判をして、スキルアップしたいと思います。



第15回 あさみあみっ子ドッヂビーチ大会



“スポーツ推進委員はドッヂビー大会を全力でサポート”

あさみみなみ



令和5年12月3日（日）第24回安佐南区民交流駅伝大会が、エティオングスタジアム一帯で開催され、39チームの選手たちが一齊にスタートしました。

大会当日の早朝は雨模様でしたが、準備を始める前には雨も止み、盛大に開会式が行われました。

1チーム6人、1～3kmの6区間学校・家族・会社・地域など編成された者若男女がそれぞれの思いを込めて一生懸命走っていました。

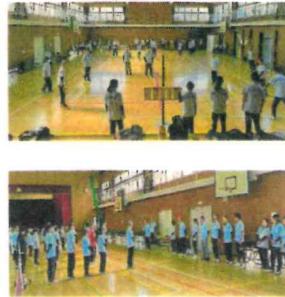
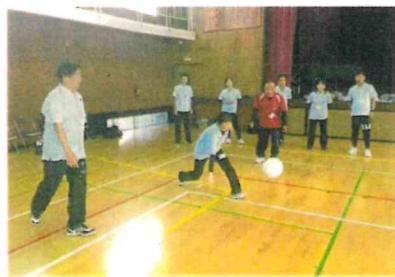
中には恐竜の着ぐるみを着て走るチームやお面を被つたり、クリフのユニフォームで統一したり、皆さん、目を引く衣装で登場し大いに盛り上がりました。



（大会結果）	
優勝	尾崎門台学区 大和チーム
2位	祇園学区 陸上部
3位	中筋学区体育協会
「一般の部」	
優勝	駅伝大好きファミリー
2位	パンババパンバーズ
3位	ふたりのあんばん
「バフォーマンス賞」	
金賞	伴南ソフトボールクラブ
銀賞	春日野小P.T.A.+1
銅賞	おい、いくぞ、いくぞ！
また、いくぞ！	

この競技は3人1組のチームで対戦し、柔らかい専用のボールを手のひらで打ち合うという初めてでも簡単でできるスポーツです。

バドミントンのシングルコート程度の広さで、ネットの高さが75cm。



編集後記

年初から大きな災害が発生しました。犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表します。（これまで様々な場面でスポーツの持つ「チカラ」が被災地の復興に寄与しています。そのことを信じて、一日も早い復興を願わざにはいられません。）

安佐南区民交流駅伝大会

令和5年10月15日（日）、爽やかな秋晴れのもと、原南小学校で祇園町軽スポーツ大会がペタンクを種目にされました。

ペタンクは、フランスが発祥の競技で、高齢者から小学生まで幅広く人気があり、比較的簡単に楽しめ、しかもゲーム性が豊かなスポーツです。フランスでは愛好者が600万人を超え、ヨーロッパを中心に50カ国以上の中で楽しめ、世界選手権も毎年開催されています。日本の競技人口も10万人を超えるそうです。

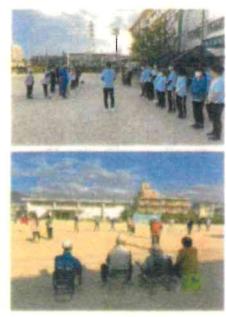
大会には、12チームの参加がありました。グラウンドで行う競技ですので、グラウンドの小さな凹凸の影響で投げたボールは70グラム前後で超えて、ヨーロッパを中心には50グラム以上の中でも楽しめ、世界選手権も毎年開催されています。日本での競技人口も10万人を超えるそうです。

投球方法はさまざまです。初心者はピコットにボールを近づけるのも困難でしたが、県内の大会でも活躍するチームのメンバーの方は、上級者らしい素晴らしい投球をされていました。

私たちスポーツ推進委員もチームをつくり参加しましたが、残念ながら予選リーグで敗退しました。

優勝は祇園Aチーム、2位は長東西Bチームでした。

参加された全てのチームが白熱した素晴らしい試合で大会を終えることができました。

安佐南区
スポーツ推進委員交流会

【バウンスボール】

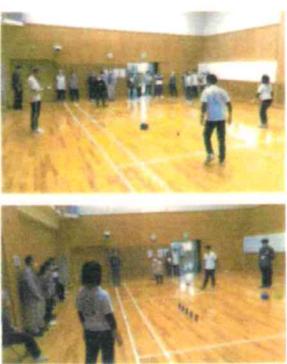
令和5年10月28日（土）に安佐南区スポーツ推進委員交流会が、広島市立安小学校体育館で開催されました。今回は鳥取県発祥の生涯スポーツでもある「バウンスボール」という競技を安地区のスポーツ推進委員が担当して実施しました。



サーブはワンバウンドさせたボールを相手の対角のコートへ打ち、レシーブはワンバウンドさせた後、相手コートへ打ち返します。ノーバウンドで打つたり、肩より上から打つたりすると反則になります。ラリーポイント制で11点先取、3セットマッチのゲームです。

ほとんどの人が初めての体験でしたが、すぐに試合ができ、楽しく盛り上がっていました。

各学区で持ち帰り、この楽しさを伝えなければと思っています。



(3) 第76号

安佐南区スポーツ推進委員協議会

令和6年2月1日

令和5年10月15日（日）、爽やかな秋晴れのもと、原南小学校で祇園町軽スポーツ大会がペタンクを種目にされました。

大会には、12チームの参加がありました。グラウンドで行う競技ですので、グラウンドの小さな凹凸の影響で投げたボールは70グラム前後で超えて、ヨーロッパを中心には50グラム以上の中でも楽しめ、世界選手権も毎年開催されています。日本での競技人口も10万人を超えるそうです。

実施にあたっては安佐南区スポーツセンターの福本コーティネーターに協力いただき、スマーズな運営として参加しました。

公民館においても今年度からの新規事業とのことでしたが、当時は公民館で社会教育実習中の大学生や14名の地域住民の方にお集まりいただきました。

公民館においても今年度からの新規事業とのことでしたが、当時は公民館で社会教育実習中の大学生や14名の地域住民の方にお集まりいただきました。

私たちスポーツ推進委員にとっても、短い時間ではありましたが、地域内での交流もでき、皆さんにはしっかりと楽しんでいただけたのではないかと思っています。参加者からは「良い運動になれた」「また体験したい」など強になると同時に有意義な経験となりました。

私たちスポーツ推進委員にとっても研修会で学んだ「コースボールを地域で体験指導ができる」ことは、非常に勉強になりました。

これからも安佐南区スポーツ推進委員協議会が行っている研修会等の知識を幅広い世代の地域住民の方々に広めていければと思っております。

学区スポーツ推進委員活動紹介（大塚・伴南）

試合は、2チームが同じ位置から小さなピコット（目標球）に鉄製のボールを投げ合い、より近づける

令和5年10月14日（土）広島市西学区スポーツ推進委員4名で公民館主催事業『モルック体験』の講師として参加しました。

実施にあたっては安佐南区スポーツセンターの福本コーティネーターに協力いただき、スマーズな運営として参加しました。